

磐城民聲

發行日、一、十一、廿一日(毎月三回)
編輯兼發行印刷人 北川 秀雄
發行所 福島縣平町南町七十八番地
廣告料 五號十二字詰一回 五十錢
一部十錢 一ヶ月二十錢 送料五厘

政……變……來

國民嚴重監視警戒の秋

政友會内閣の露骨なる財閥御用黨振り

無準備なる物價吊上は空景氣を招くのみ

政變來……
時局重大にして今後まだまだ爲すあることを期待されつゝあつた、民政黨若槻内閣が内外情の如何なる理由にもせよ柱冠するの止むなきに至つたることは甚だ遺憾とするところなれど唯一の對立黨たる政友會が組閣の大命を拜したことは政友會そのもの、主義政策の是非は暫らく於て立憲政治根本精神の漸く常道に沿ひたることを慶賀に堪へぬ、苦き前例を忘れ中間内閣を策す蒙輩はまだしも、事あれ主義者が結合して現下の國情政情の重大性を忘却なしての策動か如何に物の哀れを止めしか、前者のテツとして政黨人は勿論社會人一般の等しく誠心すべき實際事である、社會の一員たる以上は勿論のことなれど殊に政黨人に於ては事更らに其場主義を排撃する、表面の華やかな

るだけ陰に絡る多くの誘惑に對して確固たる信念と節義を必要とする、政治道徳違背者の末路の悲惨にして或は輿論に容れられず、鐵窓下に呻吟して過去の華やかなる時代を偲ぶ例の餘りに多く而も猶其の愚を繰返さんとする者の絶えざる實情に思ひ至る時、我が國政治思想の發達も未だしの感深きものがある。
元來政友會なるものは立憲政治下に於ける一大政黨としては誠に不可思議なる存在であつた即一、政府與黨たること 二、金權の蔓を握ること以上二つの條件を完備しこれに據らざれば絕對政敵と戦ひ得ない、むしろ手も足も出ない政黨であることは前年二月解散により施行されし衆議院議員總選舉及過ぐる九月に於ける府縣會議員選舉によつて明らかに國民の眼前に暴露なして居る多年政權嚙りつきに汲々としてあらゆる術策を巡らしはさしも權勢を誇り、横暴の限りをつくせしも結局は「薄いた種はやがて自ら蒔らざるべからず」の例に漏れず無責任なる放漫政策の最後は未曾有の財界不況を招くの一原因となり、延いて

は已が獨占せる内容不備の金融機關の慘憺たる崩壊となり加うるに政治意識の覺醒せる輿論の奮起は哀れ田中内閣の無慘なる終焉となりしことは讀者諸君の記憶に未だ新なる事實である、以後は木から落された猿水に離れた河童にも似て幾度憲政常道論より將に大政黨の面目上よりしてその健在を要求すと言ひ共既往の夢醒めず四分滅裂苦節多年野黨として洗練されたる民政黨には相手にとつて不足どころか赤子の下をねじるにも増して不甲斐なきこの言語同断であつた、
時や今巡りて餓えたる政權を得たる今日なれば必らずや一流の方策により金蔓を殖やし政友會舊來の面目……？に立ち歸り得るならん故に幾年か振りに四つに組んでも少しは張合ひある相撲も取り得ること、むしろ今般の政變により民政黨では益々結果を固めつゝある。
されど目前心せよ國民よ、支那式宣傳を一大武器とする政友會は、政友會内閣になれば金輸出再禁止すること同時に必らず好景氣時代を現出すると呼びかけて居る成る程物によつては既に二三割騰起せし向もあり同時に懐る具合のよくなつた方面もある然しそれが社會層の幾割幾パーセントに及んで居るか考へねばならぬ眞偽は兎に角巷間傳ふる所によれば某々財閥二三の者が政友會一流の空宣傳を利し此處數日間數億圓のボロ儲を爲すと共にその幾割かを當然次に來るべき總選舉費用として某々方面に提供せしと言ふ民政黨の金解禁をして無準備なる金解禁と攻撃せる政友會の諸君は宣傳せる看板の手前空景氣を出さんと焦る結果無準備なる物價の不法吊上げをなし此處に全國民の一割にも満たぬ財閥の爲にのみ存在する御用黨に止まる奇觀を呈し九割以上の多數國民の實生活を何等顧みざる現象を
國民の前に如實に示しつゝ、あるのである、無準備なる人爲的好景氣の裏には既に幾多の悲惨なる社會面を織り成す暗影が迫つて居ることを我々は覺ると共に嚴重に彼等を監視警戒せねばならぬ、食に餓えたる者が漸く食を得たる時消化機關の能力を忘れ如何に淺ましき結果を招來するか過去二年有半餓え切つて居た政權にありついた政友會が如何なる政策行動に出づるか賢明なる國民には餘りにも見え透ひて居る好景氣もとより萬人の望む所されど實條件は空景氣の如何に怖るべきか全國民は餘りにも知り過ぎて居る筈である心すべき秋今日である

本社後援の下に

滿洲派遺軍 慰問會開催

十二月二十一日正午
於平町南町民政俱樂部

滿蒙の空風雲急を告げ遂に吾國に於ては幾多の精靈と巨額なる投資により得たる權益及在留那人保護の爲快然膺懲の劍を取るや國を擧げて極寒零下三十度の滿洲の荒野に祖國の使命を双肩に荷ひつゝ涙ぐましくも奮戦する派遺兵慰問の途を講じつゝ、ある實情に鑑み本社は左記發起人諸氏に依る滿洲派遺軍慰問會を極力應援することに決定社長齋藤岳洞氏他社員總出動にて賛成員募集に活躍中なるが時節柄果敢識者各方面より續々申込あり來る二十一日を期しその第一回の頒布を行ふと因に越意書及發起人名左の如し

酷寒骨を刺す零下三十度の滿洲荒野に於て彼の狡猾なる支那の大軍と對峙し帝國の權益を擁護し名譽を中外に宣揚するの大任を負ふ我が幾千の軍兵は如何なる苦難をも物ともせず一意君國の爲の彼の地に活躍せられつゝある實情を思ふ時、吾々はどうして安閑として坐視することが出来ませうか何等かの方法を以て慰問の途を講ずるは我々の責務であると考えらるべきであります。意餘つて資力足らず従らに焦心するのみでありました所が今回信洲出身の有名なる畫師伊東千湖先生の快諾を得

滿洲派遺軍慰問會

を開催し左記方法を以て會員を募り實費を除きたる金額を慰問費に充てたいと思ふのであります。何卒微衷御賢察下され奮つて御加入を願ふ次第であります。

- 一、名 稱 滿洲派遺軍慰問會
- 一、會 期 昭和六年十二月廿一日正午第一回
- 一、會 場 平町南町石城民政俱樂部内
- 一、會 費 會場に於て席畫揮毫の求めに應ず
- 一、會 費 金三圓五十錢 尺五絹本 一本
- 一、頒布方法 抽籤
- 發起人 伏見 彦 衛 樫 村 慶
- 井上 茂 作 萩 原 義 雄
- 石川 德 壽 石 山 謙 郎

◎事務取扱所 平町南町 磐城之民聲新聞社◎

歲末偶感

回想一年……言語に絶したる暗して何處……? 醒めて夢な影の常に付き纏い人の世の縮圖か此處にもひ我が國社會一吐息して居る商店街は正札般を悲境に沈輪張りかへに是又血眼の姿何せしめたる暗いんか二天作の五以上の

昭和六年であつた、満利益をあげんとして、蒙事變惹起により漸く我國火灯れば絃歌のさんざめき本來の面目に立ちかへる以蓄音械のメロデー華やかな前に於ける社會人心は極度るべきにそは空風にも増しに掻き亂されその歸趨を知てどうにもならぬ現實を呪らざるの狀態であつた。底ふ捨鉢的な悲鳴にさへ聞け知らぬ世界不況の餘波を受ける磐城の名物空風よ何も彼けたる經濟界は何時立ち直も皆んなく吹き飛ばしてるとも見え加ふるに濱口了へ慘憺な昭和六年中に醸前首相の痛ましき遭難、満し出されたことは歲末のど神經のみ徒らに刺戟焦慮さ何處かへ追出して呉れ來るすのみである歳迫る十日長べき昭和七年をこそ最も、生のお蔭を以て多年憧れのうららかに迎へる爲に。

報れが散り行く先は果語に絶したる暗して何處……? 醒めて夢な影の常に付き纏い人の世の縮圖か此處にもひ我が國社會一吐息して居る商店街は正札般を悲境に沈輪張りかへに是又血眼の姿何せしめたる暗いんか二天作の五以上の

昭和六年であつた、満利益をあげんとして、蒙事變惹起により漸く我國火灯れば絃歌のさんざめき本來の面目に立ちかへる以蓄音械のメロデー華やかな前に於ける社會人心は極度るべきにそは空風にも増しに掻き亂されその歸趨を知てどうにもならぬ現實を呪らざるの狀態であつた。底ふ捨鉢的な悲鳴にさへ聞け知らぬ世界不況の餘波を受ける磐城の名物空風よ何も彼けたる經濟界は何時立ち直も皆んなく吹き飛ばしてるとも見え加ふるに濱口了へ慘憺な昭和六年中に醸前首相の痛ましき遭難、満し出されたことは歲末のど神經のみ徒らに刺戟焦慮さ何處かへ追出して呉れ來るすのみである歳迫る十日長べき昭和七年をこそ最も、生のお蔭を以て多年憧れのうららかに迎へる爲に。

ルンペン

内閣が變つた
迷惑な話だ
株が上つたつて
コナト等の利害でネー
皆んな金持の仕事だ
貧乏者泣せの内閣は
仕事も出さず
賃金も上げず
その内に米が上つたア
それよりも
コナト等に金でも取らせろ
まさか野郎ニヤそんな
氣のきいた事は
出来マイ
早く
解散だ
解散だ

御挨拶

本年一月一日をトし本紙創刊するや各方面より多大の御聲援を賜はり此處に滿一ケ年大過なく了ひ得ましたることを深謝致します新聞の重大使命を一管の筆に托し世に問はんと焦慮するも筆者未だ若輩過し一年を回想したる時何等各位の御期待に添ひ得ず衷心より深く御詫申上げる次第であります。

只、過去一年間に於て得たる多少なりの經驗を基礎とし來年度よりは幾分でも向上發展の道を辿るべく本紙の意氣を諒とせられ、來る年も層一層御後援下さる様謹んで御願致して本年頭尾の御挨拶に換ふる次第であります

編者敬白

スタ

『出前迅速』 平町白銀町

山野邊米店

本店の推奨する……
榮養に富み食べて美味しく
焚えて殖える絶対無砂搗
胚芽米を召せ……!

平町仲町
電話三一八番

良品廉賣に勝る商略なし

和洋銅鐵
釜屋

平町五丁目
電話九番九九番

耳鼻咽喉 専門
氣管食道

増田醫院
院長日本醫學士 増田之
平町南町 電話四二八番

入院隨時

佐藤齒科醫院
平町四丁目
電話五〇八番

外科一般 専門
花柳病

木村科醫院
平町六丁目橋際
電話三〇九番

入院自炊の便あり

年賀郵便取扱は昨日より

年賀はかき

今日御註文になれば今日出來升

昭活版所

快き江戸趣味と御料理を
満契せられよ……

杵壽

高雅なる洋式サービスは

黒猫

平町三丁目横町
電話六七九番

銅像製作

並ニ美術吉銅鑄物

平町七丁目

鑄金家 工藤源吉
彫塑家 小野寺高節

乗合赤井間

若松自動車部

平町搔樋小路
電話呼すし本三五一番

ヤスクテ
茶園

本場静岡岡銘茶
大角園

平町搔樋小路